

研究指導者のための論文講座

若手研究者の論文執筆指導・支援のために

12月11日(月) 16:00～17:00

若手研究者が陥りやすい問題点と解決に導くアドバイス

日本で生まれ日本で高等教育を受けた人であれば、初めから英語論文をスラスラ書けることはありません。その通りに書けば無難に仕上がるというマニュアルもなく、トライ・アンド・エラーで一抔の不安を抱えながらも何とか書けるようになってきたかな?というところに任されるのが後輩・学生のライティング指導。頭を抱えてしまう人も多いのではないのでしょうか。

論文の書き方、指導の方法に王道はないと思いますが、私の経験から若手研究者によく見られる様々な問題を例に挙げ、どのような指導法が有効であったかを紹介したいと思います。

講演者：田内 美由紀先生（研究者/メディカルライター）

帯広畜産大学畜産学部獣医学科卒。米国シンシナティ大学医学部脳神経科学専攻にて博士号取得。

獣医師、博士（神経科学）

ドイツエアランゲン大学病院第二内科（循環器内科）基礎研究室所長、

久留米大学高次脳疾患研究所客員准教授、メディカルライター（学術論文支援等）

講座概要

お申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/Mn9H7MXUqV>



お問合せ：

大阪大学微生物病研究所企画広報推進室（内線：4262）biken-info@biken.osaka-u.ac.jp

主催：大阪大学微生物病研究所(RIMD)・大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)・大阪大学ワクチン開発拠点 先端モダリティ・DDS研究センター(CAMaD)・ムーンショット目標2 ウイルス-人体相互作用ネットワークの理解と制御
協力：株式会社アスカコーポレーション